

令和4年11月

財政状況

令和3年度決算の概要

令和4年度上半期の県財政

和歌山県

ま え が き

この「和歌山県の財政状況」は、県民の皆さんに県財政の現状をお知らせすることによって、県財政について御理解をいただき、県勢の発展について御協力を得るため、毎年2回定期的に公表しているものです。

今回は、令和3年度決算の概要及び令和4年度上半期における県財政の運営状況等について、そのあらましを説明します。

なお、この資料における計数は、原則として四捨五入によっているため、端数において合計と一致しない場合があります。

令和4年11月

和歌山県知事 仁坂吉伸

目 次

I 令和3年度決算の概要

1 一般会計の決算について	1
(1) 決算規模	1
(2) 実質収支	1
(3) 歳入	2
(4) 歳出	5
2 特別会計（企業会計除く）の決算について	9

II 令和4年度上半期の予算の状況

1 予算の補正状況	10
(1) 一般会計予算について	10
(2) 特別会計（企業会計除く）予算について	10

III 県債及び一時借入金の状況

1 県債について	15
2 一時借入金について	15

IV 県有財産の状況

1 公有財産	17
2 物品	19
3 債権	19
4 基金	20

V 企業会計の業務状況

1 和歌山県立こころの医療センター事業会計	22
2 和歌山県工業用水道事業会計	32
3 和歌山県土地造成事業会計	41
4 和歌山県流域下水道事業会計	50

VI 令和3年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率

1 健全化判断比率	58
2 資金不足比率	58

VII 用語解説	60
----------	----

I 令和3年度決算の概要

1 一般会計の決算について

(1) 決算規模

令和3年度の一般会計における歳入総額は6,881億1,003万2千円、歳出総額は6,615億9,230万3千円で、前年度に比べて、歳入は264億8,571万5千円、4.0%の増、歳出は181億5,009万8千円、2.8%の増となっています。

(2) 実質収支

令和3年度の形式収支（歳入歳出差引額）は、265億1,772万9千円の黒字であり、これから翌年度に繰り越すべき財源151億6,017万9千円を差し引いた実質収支は、113億5,755万円の黒字です。

また、前年度の実質収支138億5,083万6千円との差である単年度収支は、24億9,328万6千円の赤字となりました。

第1表 令和3年度一般会計歳入歳出決算状況

(単位：千円)

区 分	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	比 較	
			(A)-(B)	(A)/(B) (%)
1 歳 入 総 額	688,110,032	661,624,317	26,485,715	104.0
2 歳 出 総 額	661,592,303	643,442,205	18,150,098	102.8
3 歳 入 歳 出 差 引 額	26,517,729	18,182,112	8,335,617	145.8
4 翌年度へ繰越すべき財源	15,160,179	4,331,276	10,828,903	350.0
(1) 継続費通次繰越額	-	-	-	-
(2) 繰越明許費繰越額	14,636,469	4,291,870	10,344,599	341.0
(3) 事故繰越し繰越額	523,710	39,406	484,304	1,329.0
5 実 質 収 支 額	11,357,550	13,850,836	▲ 2,493,286	82.0
6 単 年 度 収 支 額	▲ 2,493,286	7,147,827	▲ 9,641,113	▲ 34.9

※単年度収支＝当年度実質収支－前年度実質収支

(3) 歳入

歳入の内訳は、第2表のとおりです。

地方交付税、国庫支出金及び県債等の依存財源が4,496億4,436万8千円で65.3%を占

用語解説3

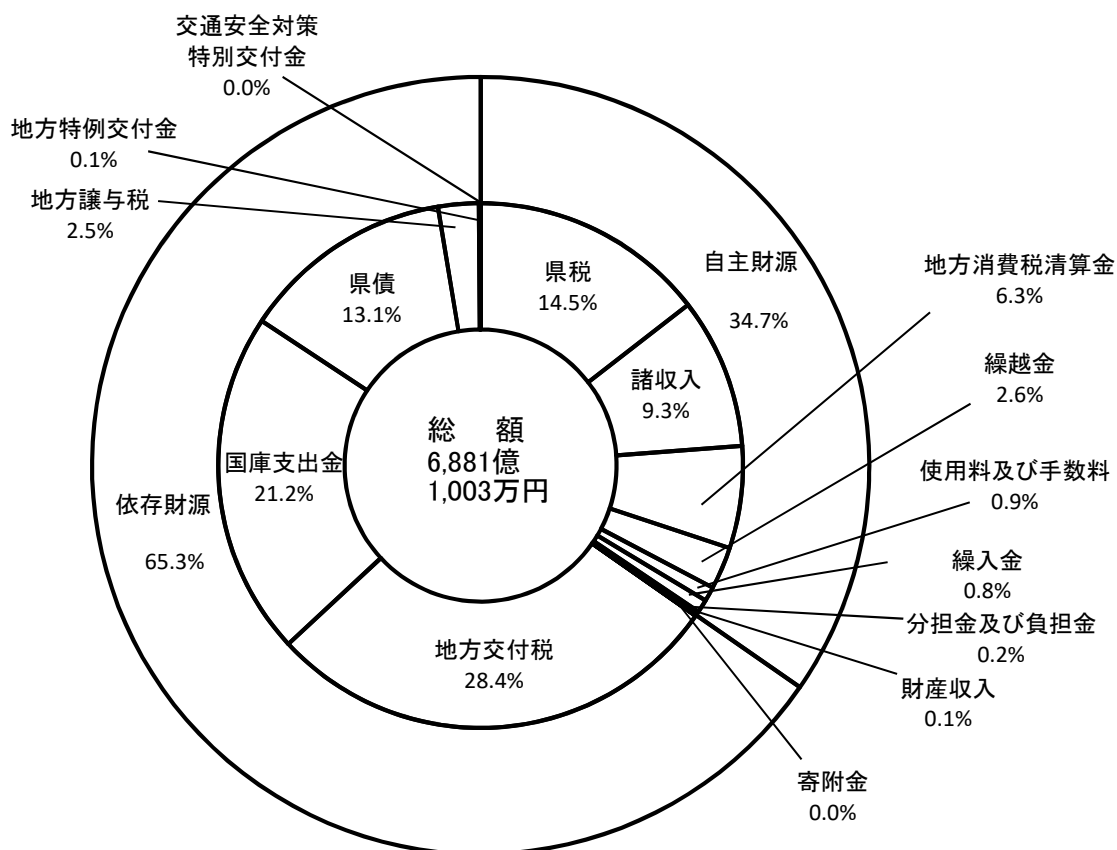
め、県税及び諸収入等の自主財源は、2,384億6,566万4千円で34.7%となっています。

自主財源のうち主なものは、県税と諸収入であり、県税の税目の内訳は、第3表のとおりです。

歳入の決算額の内訳を額の多いものからみると、

- | | | | | | |
|---|-------|-----------------|------------|--------|-------|
| 1 | 地方交付税 | 1,956億7,449万7千円 | (構成比28.4%) | 対前年度伸率 | 11.7% |
| 2 | 国庫支出金 | 1,459億9,953万8千円 | (構成比21.2%) | 対前年度伸率 | 1.2% |
| 3 | 県税 | 994億3,871万2千円 | (構成比14.5%) | 対前年度伸率 | 5.0% |
- の順となっています。

第1図 款別歳入決算の状況



第2表 令和3年度一般会計歳入決算状況

(単位：千円)

款別	区分	最終予算額			収入済額 (A)	(A)の構成比 (%)
		予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	計		
1	県税	97,191,300	-	97,191,300	99,438,712	14.5
2	地方消費税清算金	43,686,000	-	43,686,000	43,689,345	6.3
3	地方譲与税	17,356,000	-	17,356,000	17,294,899	2.5
4	地方特例交付金	604,154	-	604,154	604,154	0.1
5	地方交付税	195,530,654	-	195,530,654	195,674,497	28.4
6	交通安全対策特別交付金	184,000	-	184,000	198,480	0.0
7	分担金及び負担金	1,096,378	-	1,096,378	1,096,526	0.2
8	使用料及び手数料	5,935,600	-	5,935,600	5,914,695	0.9
9	国庫支出金	144,184,469	46,404,809	190,589,278	145,999,538	21.2
10	財産収入	372,214	-	372,214	362,268	0.1
11	寄附金	222,701	-	222,701	224,230	0.0
12	繰入金	6,278,978	-	6,278,978	5,517,193	0.8
13	繰越金	13,850,836	4,331,275	18,182,111	18,182,112	2.6
14	諸収入	103,760,718	200,118	103,960,836	64,040,582	9.3
15	県債	84,252,890	37,538,000	121,790,890	89,872,800	13.1
	計	714,506,892	88,474,202	802,981,094	691,213,870	100.0

第3表 県税収入実績表

(単位：千円)

税目	令和3年度						令和2年度				(C)/(E)	(C)/(E) (%)
	予算額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	(C)の構 成比 (%)	(C)/(A) (%)	(C)/(B) (%)	調定額 (D)	収入済額 (E)	(E)の構 成比 (%)	(E)/(D) (%)		
1 県民個人法人 税	34,150,000	35,079,957	34,368,225	34.6	100.6	98.0	34,494,506	33,711,898	35.6	97.7	656,327	101.9
2 事業個人 税	1,242,000	1,260,454	1,256,647	1.3	101.2	99.7	1,206,906	1,201,148	1.3	99.5	55,499	104.6
3 地方消費税	19,415,000	20,307,618	20,295,318	20.4	104.5	99.9	18,220,623	17,795,832	18.8	97.7	2,499,486	114.0
4 不動産取得 税	18,334,000	19,288,275	19,288,275	19.4	105.2	100.0	17,667,214	17,667,214	18.7	100.0	1,621,061	109.2
5 県たばこ 税	3,285,000	3,413,789	3,413,789	3.4	103.9	100.0	3,441,837	3,441,837	3.6	100.0	▲ 28,048	99.2
6 ゴルフ場 利用税	1,058,000	1,091,878	1,091,878	1.1	103.2	100.0	1,029,167	1,029,167	1.1	100.0	62,711	106.1
7 軽油引取 税	319,000	326,361	326,361	0.3	102.3	100.0	302,860	302,760	0.3	100.0	23,601	107.8
8 自動車 税	5,976,000	6,075,970	6,019,955	6.1	100.7	99.1	6,006,326	5,950,566	6.3	99.1	69,389	101.2
9 環境性能割 種別割 区 税	11,681,000	11,608,980	11,578,173	11.6	99.1	99.7	11,732,030	11,695,090	12.4	99.7	▲ 116,917	99.0
10 猟 税	717,000	611,770	611,770	0.6	85.3	100.0	655,292	655,292	0.7	100.0	▲ 43,522	93.4
計	10,964,000	10,997,210	10,966,403	11.0	100.0	99.7	11,076,738	11,039,798	11.6	99.7	▲ 73,395	99.3
	100	91	91	0.0	91.0	100.0	91	91	0.0	100.0	0	100.2
	14,200	14,518	14,518	0.0	102.2	100.0	15,433	15,433	0.0	100.0	▲ 915	94.1
	97,191,300	100,335,906	99,438,712	100.0	102.3	99.1	96,092,814	94,671,975	100.0	98.5	4,766,737	105.0

(4) 歳出

歳出の款別内訳は、第2図及び第4-1表のとおりです。

また、性質別に見ると第3図及び第4-2表のとおりです。

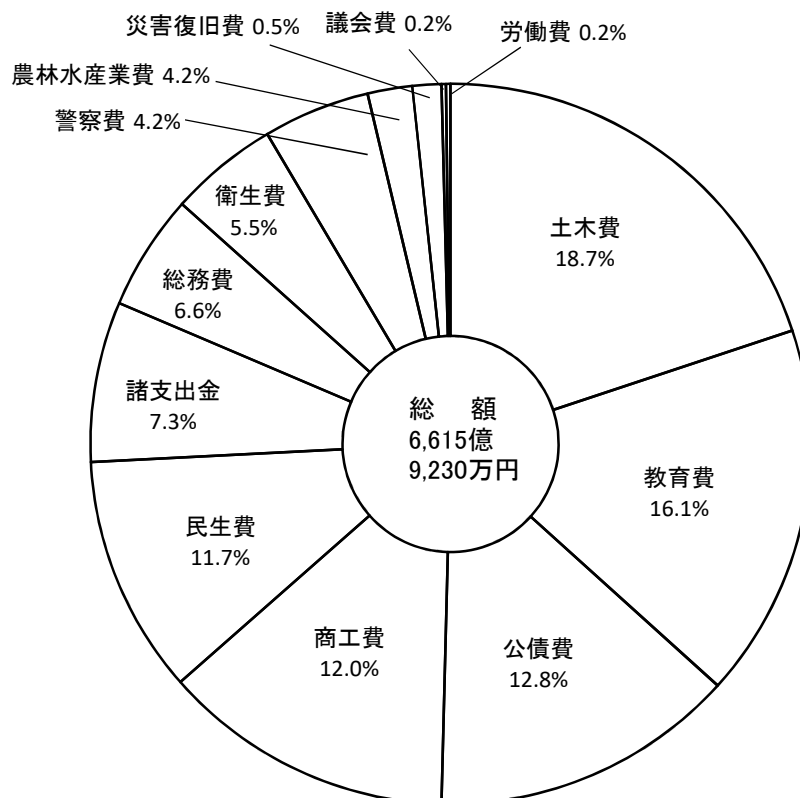
歳出は、その行政目的によって、総務費、民生費、衛生費、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、警察費、教育費、公債費などに大別することができます。

令和3年度の決算額の内訳を額の多いものからみると、

1	土木費	1,236億7,161万8千円	(構成比18.7%)	対前年度伸率	18.6%
2	教育費	1,062億2,736万2千円	(構成比16.1%)	対前年度伸率	▲9.5%
3	公債費	847億5,780万2千円	(構成比12.8%)	対前年度伸率	13.6%
4	商工費	794億2,166万1千円	(構成比12.0%)	対前年度伸率	▲11.6%
5	民生費	776億6,393万7千円	(構成比11.7%)	対前年度伸率	▲15.6%

の順となっています。

第2図 款別歳出決算の状況



第4-1表 令和3年度一般会計歳出（款別）決算状況

(単位：千円)

款別	区分	最終予算額			支出済額 (A)	翌年度繰越額	(A)の構成比 (%)
		予算額	前年度繰越 事業費繰越額	予備費充当額			
1	議						
	会費	1,233,155	-	-	1,187,489	-	0.2
2	総務費	49,434,300	3,090,587	-	43,483,315	8,075,015	6.6
3	民生費	80,765,077	828,574	-	77,663,937	1,539,412	11.7
4	衛生費	41,493,482	188,606	-	36,703,226	142,868	5.5
5	労働費	1,351,683	27,298	-	1,128,984	81,421	0.2
6	農林水産業費	25,530,942	8,460,099	-	27,491,773	5,748,837	4.2
7	商工費	137,808,117	1,513,568	-	79,421,661	18,677,981	12.0
8	土木費	104,346,415	71,721,559	-	123,671,618	50,762,270	18.7
9	警察費	28,082,699	40,575	-	27,536,428	72,969	4.2
10	教育費	107,855,383	336,653	-	106,227,362	558,993	16.1
11	災害復旧費	2,713,129	2,266,683	-	3,643,978	927,145	0.5
12	公債費	84,813,542	-	-	84,757,802	-	12.8
13	諸支出金	48,878,968	-	-	48,674,730	-	7.3
14	予備費	200,000	-	-	-	-	-
	計	714,506,892	88,474,202	-	661,592,303	86,586,911	100.0

歳出は、また、その性質別に、消費的経費、投資的経費、その他の経費に大別することができます。

消費的経費（人件費、物件費、扶助費等）

3,506億9,969万4千円（構成比53.0%、対前年伸率 2.3%）

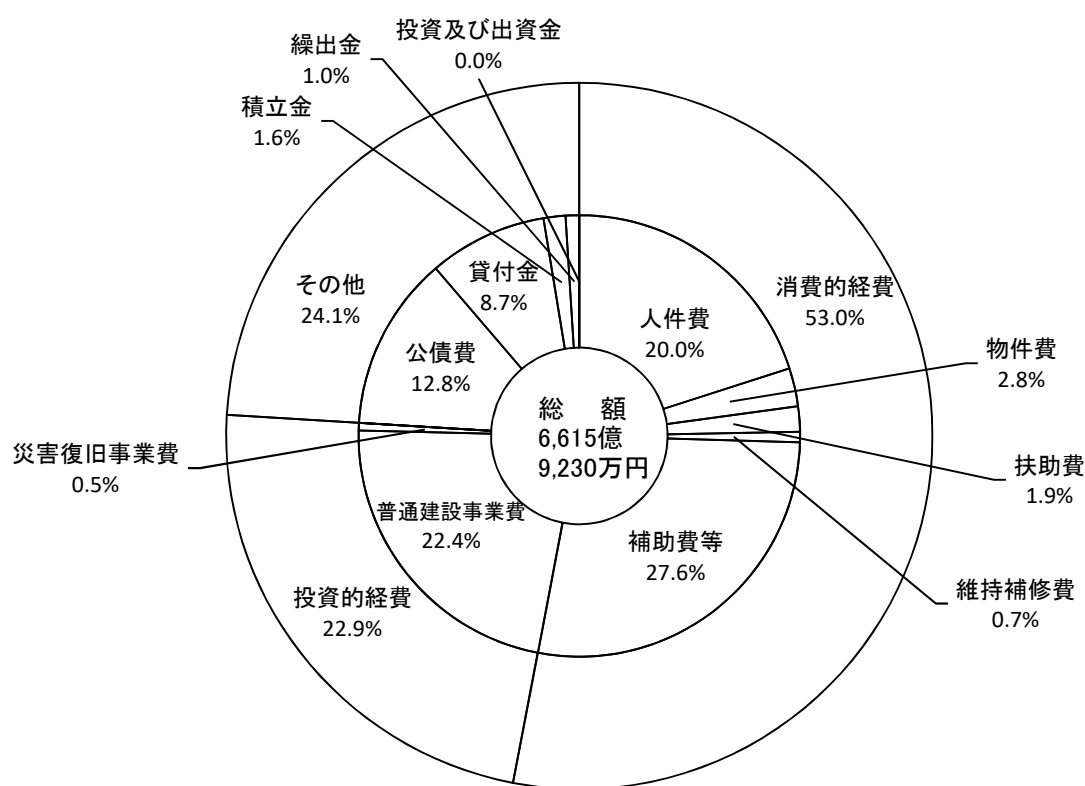
投資的経費（普通建設事業費、災害復旧事業費及び失業対策事業費）

1,517億7,816万2千円（構成比22.9%、対前年伸率 4.4%）

その他経費（公債費、貸付金、繰出金等）

1,591億1,444万7千円（構成比24.1%、対前年伸率 2.4%）

第3図 性質別歳出決算の状況



第4-2表 令和3年度一般会計歳出（性質別）決算状況

（単位：千円）

区分	令和3年度		令和2年度		比較	
	決算額 (A)	構成比 (%)	決算額 (B)	構成比 (%)	増減額 (C) (A)-(B)	増減率 (%) (C)/(B)
1 消費的経費	350,699,694	53.0	342,664,072	53.2	8,035,622	2.3
(1)人件費	132,590,893	20.0	135,001,683	20.9	▲2,410,790	▲1.8
(2)物件費	18,497,626	2.8	18,542,714	2.9	▲45,088	▲0.2
(3)維持補修費	4,949,225	0.7	4,425,475	0.7	523,750	11.8
(4)扶助費	12,332,484	1.9	12,211,819	1.9	120,665	1.0
(5)補助費等	182,329,466	27.6	172,482,381	26.8	9,847,085	5.7
2 投資的経費	151,778,162	22.9	145,401,389	22.6	6,376,773	4.4
(1)普通建設事業費	148,134,185	22.4	140,813,396	21.9	7,320,789	5.2
補助	110,924,468	16.8	94,239,403	14.7	16,685,065	17.7
単独	23,658,247	3.6	31,720,319	4.9	▲8,062,072	▲25.4
国直轄	13,551,470	2.0	14,853,674	2.3	▲1,302,204	▲8.8
(2)災害復旧事業費	3,643,977	0.5	4,587,993	0.7	▲944,016	▲20.6
補助	3,636,043	0.5	4,570,902	0.7	▲934,859	▲20.5
単独	7,934	0.0	17,091	0.0	▲9,157	▲53.6
国直轄	-	-	-	-	-	-
(3)失業対策事業費	-	-	-	-	-	-
3 公債費	84,524,061	12.8	74,533,282	11.6	9,990,779	13.4
4 積立金	10,515,478	1.6	3,120,696	0.5	7,394,782	237.0
5 投資及び出資金	-	-	-	-	-	-
6 貸付金	57,407,529	8.7	71,171,501	11.1	▲13,763,972	▲19.3
7 繰出金	6,667,379	1.0	6,551,265	1.0	116,114	1.8
歳出合計	661,592,303	100.0	643,442,205	100.0	18,150,098	2.8

2 特別会計（企業会計除く）の決算について

特別会計は、特定の事業について、その事業の収支状況を明確にするため、一般会計と分離して設けられた会計です。

これらの決算状況は、第5表のとおりとなっています。

第5表 令和3年度特別会計歳入歳出決算状況

(単位：千円)

会 計 名	最終予算額 (A)	収入済額 (B)	支出済額 (C)	差引剰余金 (B)-(C)	(B)/(A) (%)	(C)/(A) (%)
1 農林水産振興資金	111,428	730,870	62,239	668,631	655.9	55.9
2 中小企業振興資金	180,668	334,861	145,523	189,338	185.3	80.5
3 母子父子寡婦福祉資金	184,834	199,514	134,598	64,916	107.9	72.8
4 修学奨励金	256,184	317,723	216,558	101,165	124.0	84.5
5 職員住宅	209,698	211,720	179,028	32,692	101.0	85.4
6 国民健康保険	107,126,383	109,314,606	104,580,371	4,734,235	102.0	97.6
7 県営競輪事業	21,432,708	20,597,562	20,131,141	466,421	96.1	93.9
8 県営港湾施設管理	582,172	591,014	556,542	34,472	101.5	95.6
9 市町村振興資金	853,691	3,089,273	853,306	2,235,967	361.9	100.0
10 自動車税証紙	775,000	653,326	653,326	-	84.3	84.3
11 用地取得事業	3,854,258	3,160,282	3,160,282	-	82.0	82.0
12 公債管理	117,923,308	117,883,243	117,883,243	-	100.0	100.0
計	253,490,332	257,083,995	248,556,157	8,527,837	101.4	98.1

Ⅱ 令和4年度上半期の予算の状況

用語解説 8

1 予算の補正状況

(1) 一般会計予算について

上半期の補正額は、172億7,023万5千円となっており、9月末現在の一般会計総額は、6,216億6,465万2千円となっています。

一般会計歳入歳出予算の補正状況は、第6表、第7-1表及び第7-2表のとおりです。

(2) 特別会計（企業会計除く）予算について

9月末現在の特別会計総額は、2,334億2,709万6千円となっています。

特別会計予算の状況は、第8表のとおりです。

第6表 令和4年度一般会計歳入予算の状況

(単位：千円)

区分	令和4年度				令和3年度			(A)/(B) (%)
	当初予算	6月補正	9月補正	9月末現計 (A)	9月末現計 (B)	構成比 (%)	構成比 (%)	
1 県 税	95,776,200	-	-	95,776,200	90,164,100	13.8	106.2	
2 地方消費税清算金	42,078,000	-	-	42,078,000	41,749,000	6.4	100.8	
3 地方譲与税	17,841,000	-	-	17,841,000	12,503,000	1.9	142.7	
4 地方特例交付金	504,000	-	-	504,000	504,000	0.1	100.0	
5 地方交付税	178,900,000	-	1,024,912	179,924,912	170,699,843	26.2	105.4	
6 交通安全対策特別交付金	184,000	-	-	184,000	188,000	0.0	97.9	
7 分担金及び負担金	1,182,207	540	172,220	1,354,967	855,303	0.1	158.4	
8 使用料及び手数料	6,000,788	-	-	6,000,788	6,015,950	0.9	99.7	
9 国庫支出金	105,514,194	3,578,584	7,398,471	116,491,249	126,723,062	19.5	91.9	
10 財産収入	336,320	-	-	336,320	400,230	0.1	84.0	
11 寄附金	84,668	-	-	84,668	85,540	0.0	99.0	
12 繰入金	7,855,257	6,769	415,439	8,277,465	11,330,213	1.8	73.1	
13 繰越金	1	-	-	1	1	0.0	100.0	
14 諸収入	83,861,382	-	-	83,861,382	103,684,298	15.9	80.9	
15 県 債	64,276,400	4,700	4,668,600	68,949,700	86,620,000	13.3	79.6	
計	604,394,417	3,590,593	13,679,642	621,664,652	651,522,540	100.0	95.4	

第7-1表 令和4年度一般会計歳出（款別）予算の状況

(単位：千円)

区分	令和4年度				令和3年度		(A)/(B) (%)
	当初予算	6月補正	9月補正	9月末現計 (A)	9月末現計 (B)	構成比 (%)	
1 議会費	1,248,101	-	-	1,248,101	1,281,677	0.2	97.4
2 総務費	33,682,347	65,001	149,023	33,896,371	31,498,183	4.8	107.6
3 民生費	82,478,420	378,521	848,707	83,705,648	82,809,552	12.7	101.1
4 衛生費	38,676,482	-	565,450	39,241,932	37,596,741	5.8	104.4
5 労働費	1,186,736	56,172	1,306	1,244,214	1,409,169	0.2	88.3
6 農林水産業費	23,561,986	497,359	355,483	24,414,828	24,324,501	3.7	100.4
7 商工費	90,298,689	2,582,200	439,596	93,320,485	124,418,241	19.1	75.0
8 土木費	74,124,760	5,400	11,107,811	85,237,971	83,026,715	12.7	102.7
9 警察費	28,716,059	-	79,509	28,795,568	28,432,798	4.4	101.3
10 教育費	109,341,012	5,940	132,757	109,479,709	109,587,509	16.8	99.9
11 災害復旧費	7,044,809	-	-	7,044,809	9,244,407	1.5	76.2
12 公債費	67,818,910	-	-	67,818,910	72,048,518	11.1	94.1
13 諸支出金	46,016,106	-	-	46,016,106	45,644,529	7.0	100.8
14 予備費	200,000	-	-	200,000	200,000	0.0	100.0
計	604,394,417	3,590,593	13,679,642	621,664,652	651,522,540	100.0	95.4

第7-2表 令和4年度一般会計歳出（性質別）予算の状況

(単位：千円)

性質別	区分		令和4年度（9月末現計）		令和3年度（9月末現計）		比較	
	予算額(A)	構成比(%)	予算額(B)	構成比(%)	(A) - (B)	(A)/(B) (%)		
1 消費的経費	348,580,347	56.1	355,261,301	54.5	▲6,680,954	98.1		
(1) 人件費	135,626,634	21.8	136,348,056	20.9	▲721,422	99.5		
(2) 物件費	20,864,083	3.4	18,120,948	2.8	2,743,135	115.1		
(3) 維持補修費	4,177,714	0.7	4,061,961	0.6	115,753	102.8		
(4) 扶助費	19,564,652	3.1	19,301,827	3.0	262,825	101.4		
(5) 補助費等	168,347,264	27.1	177,428,509	27.2	▲9,081,245	94.9		
2 投資的経費	114,798,393	18.5	118,311,125	18.3	▲3,512,732	97.0		
(1) 普通建設事業費	107,753,584	17.3	109,066,718	16.8	▲1,313,134	98.8		
補助	68,281,101	11.0	71,728,642	11.0	▲3,447,541	95.2		
単独	24,671,970	3.9	24,505,543	3.8	166,427	100.7		
国直轄	14,800,513	2.4	12,832,533	2.0	1,967,980	115.3		
(2) 災害復旧事業費	7,044,809	1.2	9,244,407	1.5	▲2,199,598	76.2		
補助	6,704,809	1.1	8,904,407	1.4	▲2,199,598	75.3		
単独	340,000	0.1	340,000	0.1	-	100.0		
国直轄	-	-	-	-	-	-		
(3) 失業対策事業費	-	-	-	-	-	-		
3 公債	67,755,732	10.9	71,981,075	11.0	▲4,225,343	94.1		
4 積立金	2,589,732	0.4	2,452,708	0.4	137,024	105.6		
5 投資及び出資金	-	-	-	-	-	-		
6 貸付金	80,889,865	13.0	96,694,854	14.8	▲15,804,989	83.7		
7 繰出金	6,850,583	1.1	6,621,477	1.0	229,106	103.5		
8 予備費	200,000	0.0	200,000	0.0	-	100.0		
合計	621,664,652	100.0	651,522,540	100.0	▲29,857,888	95.4		

第8表 令和4年度特別会計予算の状況

(単位：千円)

区分 会計名	令和4年度		令和3年度		(A)/(B) (%)
	当初予算	6月補正 9月補正	9月末現計 (A)	9月末現計 (B)	
農林水産振興資金	211,577	-	211,577	218,425	96.9
中小企業振興資金	557,580	-	557,580	172,366	323.5
母子父子寡婦福祉資金	152,755	-	152,755	184,834	82.6
修学奨励金	210,947	-	210,947	230,391	91.6
職員住宅	176,794	-	176,794	190,044	93.0
国民健康保険	102,863,212	-	102,863,212	104,544,399	98.4
県営競輪事業	18,599,174	-	18,599,174	15,320,937	121.4
県営港湾施設管理	507,975	-	507,975	509,824	99.6
市町村振興資金	845,409	-	845,409	841,541	100.5
自動車税証紙	1,056,000	-	1,056,000	807,000	130.9
用地取得事業	3,323,637	-	3,323,637	4,838,516	68.7
公債管理	104,922,036	-	104,922,036	105,151,054	99.8
計	233,427,096	-	233,427,096	233,009,331	100.2

Ⅲ 県債及び一時借入金の状況

1 県債について

令和3年度末の県債の現在高は、一般会計で1兆591億6,130万9千円、特別会計で225億7,981万1千円、その合計額は、1兆817億4,112万円となっています。区分ごとの現在高は第9表のとおりです。

第9表 県債現在高の状況

(一般会計)		(単位：千円)	(特別会計)		(単位：千円)
区 分	令和3年度末 現 在 高		区 分	令和3年度末 現 在 高	
1 普通債	654,229,914		農林水産振興資金 特別会計	29,800	
(1) 土木	494,089,313		中小企業振興資金 特別会計	3,573,617	
(2) 農林水産	56,592,757		母子父子寡婦福祉資金 特別会計	583,415	
(3) 教育	30,503,422		県営港湾施設管理 特別会計	559,676	
(4) 公営住宅	4,687,621		用地取得事業 特別会計	2,412,218	
(5) その他	68,356,801		県立こころの医療センター 事業会計	3,253,372	
2 災害復旧	12,830,187		工業用水道事業会計	-	
(1) 土木	12,742,186		土地造成事業会計	3,499,000	
(2) 農林水産	76,301		流域下水道事業会計	8,668,713	
(3) 教育	-				
(4) その他	11,700				
3 その他	392,101,208				
(1) 特別地方債	-				
(2) 減税補填債	3,675,305				
(3) 退職手当債	22,150,534				
(4) 臨時財政対策債	363,250,677				
(5) 減収補填債	3,024,692				
	(1,058,661,309)				
合 計	1,059,161,309		合 計	22,579,811	

※括弧内の係数は、満期一括償還に係る県債管理基金への積立額を償還額に含めた場合の額を示す。

2 一時借入金について

一時借入金は、会計年度中に一時的に収支の不均衡を生じ、歳計現金が不足した場合に、その資金の不足を補うため借り入れるものです。したがって、一時借入金は、その会計年度の歳入で返済します。

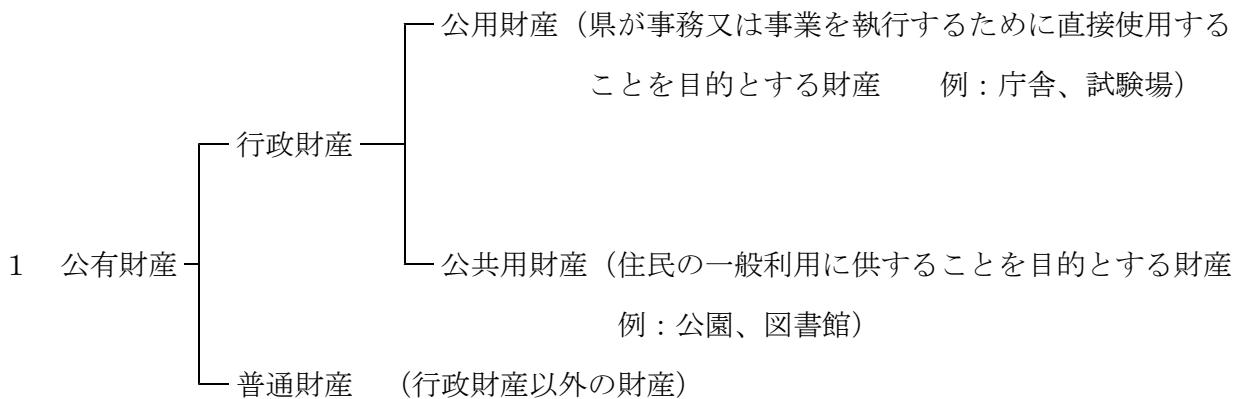
令和4年度における一般会計の一時借入金の限度額は800億円で、9月末現在の借入は0円です。

IV 県有財産の状況

県は、県民福祉を増進するための行政に必要な庁舎、県立学校、県営住宅、公園、山林、その他の施設の土地、建物のほか、有価証券、基金など、いろいろな財産を所有し、それぞれの目的により、もっとも効果的な運用を図るよう努めています。

令和3年度末において、県が所有する財産は次頁のとおりです。

なお、県が所有する財産は次のように分類されます。



2 物 品 (例：備品、消耗品)

3 債 権 (金銭の給付を請求しうる権利 例：貸付金)

4 基 金 (特定目的のために維持管理する財産であり、設置の目的により、次の2種に区分される)

(1) 財産を維持し、又は資金を積み立てるための基金

(2) 定額の資金を運用することにより特定の事務又は事業を行うための基金

1 公有財産

(1) 土地・建物

(単位: m²)

区 分	土 地			建 物		
	令和2年度末 現 在 高	令和3年度中 増 減 高	令和3年度末 現 在 高	令和2年度末 現 在 高	令和3年度中 増 減 高	令和3年度末 現 在 高
行政財産						
本庁舎	30,523.45	-	30,523.45	45,685.18	41.37	45,726.55
その他の 行政機関	警察(消防)施設	-	230,426.96	116,228.32	18.24	116,246.56
	その他施設	▲23,621.06	925,198.66	141,332.91	▲1,538.22	139,794.69
公共用 財 産	学 校	-	1,760,880.13	580,520.37	4,123.85	584,644.22
	公営住宅	-	410,499.85	326,326.91	-	326,326.91
公 園	公園	-	5,856,240.74	51,678.56	▲68.33	51,610.23
	その他の施設	▲69,034.89	3,134,873.46	250,065.55	▲3,755.46	246,310.09
山 林	6,129,734.73	-	6,129,734.73	-	-	-
公舎住宅	75,448.45	-	75,448.45	41,778.98	▲319.36	41,459.62
小 計	18,646,482.38	▲92,655.95	18,553,826.43	1,553,616.78	▲1,497.91	1,552,118.87
普通財産						
廃道敷地	19,080.48	-	19,080.48	-	-	-
廃川敷地	52,970.77	-	52,970.77	-	-	-
埋立地	6,886.39	-	6,886.39	-	-	-
一般県有	976,158.52	37,108.04	1,013,266.56	23,584.35	12,038.79	35,623.14
小 計	1,055,096.16	37,108.04	1,092,204.20	23,584.35	12,038.79	35,623.14
合 計	19,701,578.54	▲55,547.91	19,646,030.63	1,577,201.13	10,540.88	1,587,742.01

(2) 山林

区 分	面 積 (m ²)			立木の推定蓄積量 (m ³)		
	令和2年度末 現 在 高	令和3年度中 増 減 高	令和3年度末 現 在 高	令和2年度末 現 在 高	令和3年度中 増 減 高	令和3年度末 現 在 高
所 有	6,129,734.73	-	6,129,734.73	54,854.23	512.00	55,366.23
分 収	23,336,234.00	-	23,336,234.00	1,616,484.00	16,723.00	1,633,207.00
その他の権原 によるもの	594,319.00	-	594,319.00	4,862.30	▲115.00	4,747.30
合 計	30,060,287.73	-	30,060,287.73	1,676,200.53	17,120.00	1,693,320.53

(3) 動産

区 分	令和2年度末 現在高	令和3年度中 増減高	令和3年度末 現在高
船 舶	3隻 185.00総トン	-	3隻 185.00総トン
航 空 機	1機	-	1機
浮 標	-	-	-
浮 棧 橋	4個	-	4個

(4) 物権

区 分	令和2年度末 現在高	令和3年度中 増減高	令和3年度末 現在高
地 上 権	23,930,553.00㎡	-	23,930,553.00㎡
地 役 権	770.18㎡	-	770.18㎡
ダム 使用 権	1,990,000.00㎡	-	1,990,000.00㎡

(5) 無体財産権

(件)

区 分	令和2年度末 現在高	令和3年度中 増減高	令和3年度末 現在高
特 許 権	37	▲8	29
実 用 新 案 権	-	-	-
商 標 権	1	2	3
著 作 権	25	1	26
育 成 者 権	17	2	19
営 業 秘 密	2	-	2

(6) 有価証券

(単位:千円)

区 分	令和2年度末 現在高	令和3年度中 増減高	令和3年度末 現在高
株 券	12,782,000	-	12,782,000

(7) 出資による権利

(単位:千円)

区 分	令和2年度末 現在高	令和3年度中 増減高	令和3年度末 現在高
出 資 金	61,289,203	▲44,186	61,245,017
出 捐 金	10,934,150	-	10,934,150
株 式	132,638	▲20,000	112,638

2 物品

(※それぞれの数の単位は台数・隻数・個数等)

区 分	令和2年度末 現 在 高	令和3年度中 増 減 高	令和3年度末 現 在 高
自 動 車	1,138	▲3	1,135
舟	43	▲1	42
機 械 器 具 類	2,408	4	2,412
そ の 他	1,897	50	1,947
合 計	5,486	50	5,536

3 債権

(単位:千円)

区 分	令和2年度末 現 在 高	令和3年度中 増 減 高	令和3年度末 現 在 高
貸 付 金 等	50,288,110	▲112,668	50,175,442

4 基金

(単位:千円)

区 分	令和2年度末 現 在 高	令和3年度中 増 減 高	令和3年度末 現 在 高
和歌山県財政調整基金	3,106,722	98	3,106,820
和歌山県県債管理基金	17,788,362	500,094	18,288,456
和歌山県土地開発基金	17,849,733	-	17,849,733
和歌山県福祉対策等基金	5,767,672	▲19,777	5,747,895
和歌山県地域振興基金	1,608,759	▲542,542	1,066,217
和歌山県文化振興基金	-	-	-
和歌山県災害救助基金	295,559	▲16,795	278,764
和歌山県愛の基金	96,357	498	96,855
和歌山県こどもの交通安全基金	7,702	▲745	6,957
青少年文庫基金	36,512	▲999	35,513
和歌山県自然保護基金	172,811	▲1,016	171,795
和歌山県地域環境保全基金	1,211,279	▲36,067	1,175,212
和歌山県森林整備担い手基金	607,053	▲45,302	561,751
和歌山県中山間ふるさと・水と土保全基金	1,031,161	▲17,432	1,013,730
和歌山県産業開発基金	5,795,834	▲260,084	5,535,749
和歌山県企業立地促進資金貸付基金	-	-	-
和歌山県庁舎及び議会棟等整備基金	1,612,174	51	1,612,224
和歌山県介護保険財政安定化基金	1,480,664	6,608	1,487,271
和歌山県営競輪施設整備等基金	672,015	400,021	1,072,036
和歌山県営港湾施設管理特別会計財産減価償却基金	169,311	9,431	178,742
和歌山下津港環境整備等基金	19,186	1	19,187
和歌山県森林整備地域活動支援基金	221,456	▲4,563	216,893
和歌山県研究開発推進基金	344,856	▲147,857	196,999
紀の国森づくり基金	336,166	8,623	344,789
和歌山県後期高齢者医療財政安定化基金	2,351,171	74	2,351,245
ふるさと和歌山応援基金	395,473	▲20,330	375,144

(単位:千円)

区 分	令和2年度末 現 在 高	令和3年度中 増 減 高	令和3年度末 現 在 高
和歌山県子育て支援対策臨時特例基金	270,412	81,432	351,844
和歌山県国民健康保険財政安定化基金	2,290,293	▲45,123	2,245,170
和歌山県地域医療介護総合確保基金	4,284,812	165,347	4,450,159
和歌山県農業構造改革支援基金	392,805	▲53,470	339,336
和歌山県スポーツ振興基金	-	-	-
和歌山県中核産業人材確保強化基金	-	-	-
和歌山県森林環境譲与税活用基金	12,206	▲165	12,041
和歌山県ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策基金	66,993	▲66,993	-
和歌山県土地開発公社債務保証対策基金	-	6,313,858	6,313,858
合 計	70,295,509	6,206,875	76,502,384

V 企業会計の業務状況

1 和歌山県立こころの医療センター事業会計

県立こころの医療センターの令和3年度の決算概要及び令和4年度上半期(令和4年4月1日から令和4年9月30日まで)の業務状況は、次のとおりです。

(1) 令和3年度決算

令和3年度末の許可病床数は、300床(精神科300床)です。

入院患者数は、延57,519人(1日平均157人)、病床利用率は、52.5%となりました。

また、前年度に比較すると第1表のとおり入院患者で446人の増加、外来患者で856人の増加となりました。

第1表

(単位:人)

区分 年度	入 院		外 来		計	
	延患者数	一日平均 患者数	延患者数	一日平均 患者数	延患者数	一日平均 患者数
令和3年度	57,519	157	23,726	98	81,245	255
令和2年度	57,073	156	22,870	94	79,943	250
増 減	446	1	856	4	1,302	5

令和3年度における収益的収支は、事業収益23億44万7千円、同費用20億5,042万7千円で差引2億5,002万円となり、利益剰余金において純利益は2億5,002万円となり、翌年度繰越欠損金は4億964万4千円となりました。

第2表 令和3年度決算状況

(1)収益的収入及び支出

収入

区分	予 算 額				決算額	予算額に 比しての増減	備考
	当 予 算 額	初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業 法第24条第3 項の規定によ る支出額に係 る財源充当額			
				小 計			
第1款 病院事業収益		2,236,198,000	19,412,000	-	2,255,610,000	44,837,374	
第1項 医療収益		1,175,401,000	57,971,000	-	1,233,372,000	33,313,030	
第2項 医療外収益		1,060,797,000	▲ 38,559,000	-	1,022,238,000	11,524,344	
第3項 特別利益		-	-	-	-	-	

(単位:円)

支出

区分	予 算 額						決算額	地方公営 企業法第26 条第2項の規 定による繰 越額	予算額 に比しての 増減	備考
	当 予 算 額	初 予 算 額	補 正 予 算 額	予備費 支出額	流用 増減額	地方公営 企業法第24 条第3項の規 定による支出 額				
						小 計				
第1款 病院事業費用		2,045,919,000	19,412,000	-	-	-	2,065,331,000	2,050,426,463	14,904,537	
第1項 医療費用		1,988,321,000	19,412,000	-	-	-	2,007,733,000	1,990,212,055	17,520,945	
第2項 医療外費用		57,498,000	-	-	-	-	57,498,000	60,214,408	▲ 2,716,408	
第3項 特別損失		-	-	-	-	-	-	-	-	
第4項 予備費		100,000	-	-	-	-	100,000	-	100,000	

(単位:円)

(2) 資本的収入及び支出

収入

区分	予算額				決算額	予算額に 比しての増減 額	備考	
	当 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	額				
				地 企 2 規 る 源				公 法 6 条 に 越 る 当 当
第1款 資本的収入	633,808,000	3,361,000	637,169,000	-	455,945,233	▲ 181,223,767		
第1項 企業債	213,700,000	-	213,700,000	-	78,100,000	▲ 135,600,000		
第2項 他会計負担金	420,108,000	3,361,000	423,469,000	-	377,845,233	▲ 45,623,767		
第3項 国庫補助金	-	-	-	-	-	-		

(単位:円)

支出

区分	予算額				決算額	翌年度繰越額		備考	
	当 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	額		地 企 2 規 る 繰 越 額	公 法 6 条 に よ る 繰 越 額		合 計
第1款 資本的支出	633,808,000	3,361,000	637,169,000	-	455,845,234	174,290,000	-	7,033,766	
第1項 建設改良費	284,107,000	3,361,000	287,468,000	-	106,144,848	174,290,000	-	7,033,152	
第2項 企業償還金	349,701,000	-	349,701,000	-	349,700,386	-	-	614	

(単位:円)

第3表

令和3年度和歌山県立こころの医療センター事業会計損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:円)

1.	医	業	収	益				
	(1)	入	院	収	益	1,090,989,987		
	(2)	外	来	収	益	162,255,958		
	(3)	そ	の	他	医	業	収	
					益	<u>13,439,085</u>	1,266,685,030	
2.	医	業	費	用				
	(1)	給	与	費		1,380,018,115		
	(2)	材	料	費		89,489,530		
	(3)	経		費		347,249,317		
	(4)	減	価	償	却	費	170,706,171	
	(5)	資	産	減	耗	費	1,365,606	
	(6)	研	究	研	修	費	<u>1,383,316</u>	<u>1,990,212,055</u>
		医	業	損	失		723,527,025	
3.	医	業	外	収	益			
	(1)	患	者	外	給	食	収	
					益	4,690		
	(2)	国	庫	補	助	金	0	
	(3)	他	会	計	負	担	金	
						653,316,627		
	(4)	長	期	前	受	金	戻	
					入	22,444,387		
	(5)	そ	の	他	医	業	外	
					収	益	<u>357,996,640</u>	
							1,033,762,344	
4.	医	業	外	費	用			
	(1)	支	払	利	息	及	び	
					企	業	債	
					取	扱	諸	
					費	52,653,058		
	(2)	雑		損	失	<u>7,561,350</u>	<u>60,214,408</u>	
							<u>973,547,936</u>	
		経		常	利		250,020,911	
					益			
5.	特		別	利	益			
	(1)	そ	の	他	特	別	利	
					益	<u>0</u>	0	
6.	特		別	損	失			
	(1)	そ	の	他	特	別	損	
					失	<u>0</u>	<u>0</u>	
							<u>0</u>	
		当	年	度	純	利	益	
							250,020,911	
		前	年	度	繰	越	欠	
					損	金	<u>659,664,925</u>	
		当	年	度	未	処	理	
					欠	損	金	
							<u><u>409,644,014</u></u>	

第4表

令和3年度和歌山県立こころの医療センター事業貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位:円)

		資 産 の 部	
1.	固 定 資 産		
	(1) 有 形 固 定 資 産		
	イ 土 地		26,876,061
	ロ 建 物	7,383,108,844	
	建物減価償却累計額	<u>▲ 4,869,332,539</u>	2,513,776,305
	ハ 構 築 物	619,344,804	
	構築物減価償却累計額	<u>▲ 387,733,383</u>	231,611,421
	ニ 器 械 備 品	617,724,750	
	器械備品減価償却累計額	<u>▲ 428,713,922</u>	189,010,828
	ホ 車 輜	7,636,834	
	車輜減価償却累計額	<u>▲ 5,069,703</u>	2,567,131
	ヘ リ ー ス 資 産	17,144,736	
	リース資産減価償却累計額	<u>▲ 12,978,479</u>	4,166,257
	ト 建 設 仮 勘 定		<u>91,778,000</u>
	有形固定資産合計		3,059,786,003
	(2) 無 形 固 定 資 産		
	イ 電 話 加 入 権		<u>134,760</u>
	無形固定資産合計		<u>134,760</u>
	固定資産合計		3,059,920,763
2.	流 動 資 産		
	(1) 現 金 預 金		92,443,494
	(2) 未 収 金		226,111,213
	(3) 貸 倒 引 当 金		9,623,003
	(4) 貯 蔵 品		<u>20,215,198</u>
	流動資産合計		<u>329,146,902</u>
	資 産 合 計		<u><u>3,389,067,665</u></u>

		負 債 の 部	
3.	固 定 負 債		
	(1) 企 業 債	2,832,234,457	
	(2) リ ー ス 債 務	<u>1,983,016</u>	
	固 定 負 債 合 計		2,834,217,473
4.	流 動 負 債		
	(1) 企 業 債	421,137,520	
	(2) リ ー ス 債 務	2,125,641	
	(3) 未 払 金	66,558,518	
	(4) 引 当 金	84,067,410	
	(5) そ の 他 流 動 負 債	<u>8,494,757</u>	
	流 動 負 債 合 計		582,383,846
5.	繰 延 収 益		
	(1) 長 期 前 受 金	882,651,375	
	(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	<u>567,253,673</u>	
	繰 延 収 益 合 計		<u>315,397,702</u>
	負 債 合 計		3,731,999,021
		資 本 の 部	
6.	資 本 金		
	(1) 自 己 資 本 金	<u>64,212,658</u>	
	資 本 金 合 計		64,212,658
7.	剰 余 金		
	(1) 資 本 剰 余 金		
	イ 受 贈 財 産 評 価 額	<u>2,500,000</u>	
	資 本 剰 余 金 合 計		2,500,000
	(2) 利 益 剰 余 金		
	イ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	<u>409,644,014</u>	
	利 益 剰 余 金 合 計	<u>▲ 409,644,014</u>	
	剰 余 金 合 計		<u>▲ 407,144,014</u>
	資 本 合 計		<u>▲ 342,931,356</u>
	負 債 ・ 資 本 合 計		<u><u>3,389,067,665</u></u>

(2) 令和4年度上半期の事業及び経理状況等

ア 病床数及び利用患者数

令和4年9月30日現在の許可病床数は300床(精神科300床)です。

利用患者数については、前年度上半期の入院延患者数29,403人に対し、当年度上半期の入院延患者数は28,042人で対前年度比95.4%、また前年度上半期の外来延患者数11,928人に対し、当年度上半期の外来延患者数は12,308人で対前年度比103.2%となっています。

なお、その状況は、第5表のとおりです。

第5表 患者利用状況

(単位:人)

区分 月別	入 院		外 来		計	
	延患者数	一日平均 患者数	延患者数	一日平均 患者数	延患者数	一日平均 患者数
令和4年 4月	4,522	151	1,959	98	6,481	249
令和4年 5月	4,781	154	1,951	103	6,732	257
令和4年 6月	4,486	150	2,057	94	6,543	244
令和4年 7月	4,754	153	2,052	103	6,806	256
令和4年 8月	4,802	155	2,137	97	6,939	252
令和4年 9月	4,697	157	2,152	108	6,849	265
計	28,042	153	12,308	100	40,350	253
前 年 同 期	29,403	161	11,928	98	41,331	259
前年同期との比較	▲ 1,361	▲ 8	380	2	▲ 981	▲ 6

イ 経理の状況

収益的収支予算における収入は、医業収益及び県費負担金を含む医業外収益で執行率は、49.4%、支出は給与費・材料費等の医業費用及び企業債利息等の医業外費用で執行率は、40.5%です。

資本的収支予算における収入は、県費負担金及び企業債で執行率は、61.7%、支出は建設改良費及び企業債償還金で執行率は、57.7%です。

その状況は第6表のとおりです。

第6表 令和4年度予算執行状況(4月～9月)

(1)収益的収支及び支出

収 入

(単位:千円)

区 分	予 算 額			執 行 額 (B)	執 行 率 (B)/(A) %
	補正前の額	補 正 額	計 (A)		
1 病院事業収益	2,250,075	42,602	2,292,677	1,132,227	49.4
(1) 医業収益	1,210,487	-	1,210,487	634,515	52.4
ア入院収益	1,041,292	-	1,041,292	547,608	52.6
イ外来収益	165,557	-	165,557	82,101	49.6
ウその他医業収益	3,638	-	3,638	4,806	132.1
(2) 医業外収益	1,039,588	42,602	1,082,190	497,712	46.0
ア患者外給食収益	4	-	4	2	50.0
イ他会計負担金	657,561	42,602	700,163	495,404	70.8
ウ長期前受金戻入	21,494	-	21,494	-	0.0
エその他医業外収益	360,529	-	360,529	2,306	0.6

支 出

(単位:千円)

区 分	予 算 額			執 行 額 (B)	執 行 率 (B)/(A) %
	補正前の額	補 正 額	計 (A)		
1 病院事業費用	2,043,958	42,602	2,086,560	845,385	40.5
(1) 医業費用	1,990,732	42,602	2,033,334	807,095	39.7
ア病院経営費	1,825,054	42,602	1,867,656	807,095	43.2
給 料	664,018	-	664,018	327,811	49.4
手 当	397,969	-	397,969	151,364	38.0
賞与引当金繰入	87,042	-	87,042	-	0.0
費用弁償	178	-	178	-	0.0
報 酬	4,941	-	4,941	2,527	51.1
法定福利費	235,950	-	235,950	113,043	47.9
報 償 金	4,340	-	4,340	2,050	47.2
材 料 費	89,248	-	89,248	49,362	55.3
消 耗 品 費	77,671	42,602	120,273	50,718	42.2
修 繕 費	19,123	-	19,123	5,037	26.3
賃 借 料	1,756	-	1,756	928	52.8
研 究 研 修 費	2,862	-	2,862	867	30.3
諸 費	239,956	-	239,956	103,388	43.1
イ減価償却費	163,288	-	163,288	-	0.0
ウ資産減耗費	2,390	-	2,390	-	0.0
(2) 医業外費用	53,126	-	53,126	38,290	72.1
ア支払利息及び 企業債取扱諸費	47,726	-	47,726	25,313	53.0
イ患者外給食材料	-	-	-	-	0.0
ウ雑 損 失	5,400	-	5,400	12,977	240.3
(3) 特 別 損 失	-	-	-	-	0.0
過年度損益修正	-	-	-	-	0.0
(4) 予 備 費	100	-	100	-	0.0
予 備 費	100	-	100	-	0.0

(2)資本的収支及び支出

収 入

(単位:千円)

区 分	予 算 額			執 行 額 (B)	執 行 率 (B)／(A)
	補正前の額	補 正 額	計 (A)		
1 資 本 的 収 入	507,292	-	507,292	312,996	61.7%
(1) 企 業 債	181,400	-	181,400	108,400	59.8
(2) 他会計負担金	325,892	-	325,892	204,596	62.8

支 出

(単位:千円)

区 分	予 算 額			執 行 額 (B)	執 行 率 (B)／(A)
	補正前の額	補 正 額	計 (A)		
1 資 本 的 支 出	542,452	-	542,452	312,995	57.7%
(1) 建 設 改 良 費	186,614	-	186,614	135,689	72.7
ア 病 院 増 改 築 工 事 費	117,763	-	117,763	134,632	114.3
イ 資 産 購 入 費	68,851	-	68,851	1,057	1.5
(2) 企 業 債 償 還	355,838	-	355,838	177,306	49.8
元 金	355,838	-	355,838	177,306	49.8

2 和歌山県工業用水道事業会計

工業用水道事業の令和3年度の決算及び令和4年度上半期（令和4年4月1日から令和4年9月30日まで）の業務状況の概要は、次のとおりです。

(1) 令和3年度の決算

ア 事業の状況

令和3年度の決算における有田川工業用水道及び紀の川工業用水道の年間給水量は、56,183,665立方メートルで、基本使用水量に対し100.4%となりました。

なお、各事業所別の年間給水量及び料金収入は、第1表のとおりです。

第1表 令和3年度給水量及び料金収入状況

区 分		令和3年度	令和2年度	比 較	
				増 減	比 率 (%)
有田川 第一	給水量 (m^3)	2,190,000	2,190,000	-	100.0%
	料金 (円)	23,433,000	23,433,000	-	100.0%
有田川 第三	給水量 (m^3)	24,820,000	24,820,000	-	100.0%
	料金 (円)	275,502,000	275,502,000	-	100.0%
紀の川 第二	給水量 (m^3)	29,173,665	29,026,193	147,472	100.5%
	料金 (円)	343,117,622	340,411,562	2,706,060	100.8%
合 計	給水量 (m^3)	56,183,665	56,036,193	147,472	100.3%
	料金 (円)	642,052,622	639,346,562	2,706,060	100.4%

(注) 給水量とは基本使用水量と超過水量との合計量をいう。また、料金は、消費税及び地方消費税抜きの金額である。

イ 決算の状況

決算の概要は、第2表のとおりです。

令和3年度における収益的収支は、給水料金を主に総収益8億2,292万6千円で、これに対し各事業所の管理運営費及び一般管理費等の費用に6億5,249万6千円を要しました。

資本的収支における支出は、建設改良費です。

なお、損益計算書及び貸借対照表は、それぞれ第3表及び第4表のとおりです。

第2表 令和3年度決算状況

(1) 収益的収入及び支出

区分	収入					予 算 額	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
	予 算 額		算 額		合 計				
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額					
第1款 工業用水道事業収益	822,787,000	-	-	-	822,787,000	822,925,663	138,663		
第1項 営業収益	707,685,000	-	-	-	707,685,000	706,328,176	▲ 1,356,824	うち仮受消費税 64,211,608円	
第2項 営業外収益	100,258,000	-	-	-	100,258,000	102,495,883	2,237,883	うち仮受消費税 6,431,301円	
第3項 特別利益	14,844,000	-	-	-	14,844,000	14,101,604	▲ 742,396		

区分	支出					予 算 額	決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不 用 額	備 考
	予 算 額		算 額		合 計					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額						
第1款 工業用水道事業費用	794,640,000	▲ 3,422,000	-	-	791,218,000	652,496,493	1,662,933	137,058,574		
第1項 営業費用	746,749,000	▲ 26,440,000	-	-	720,309,000	589,002,833	1,662,933	129,643,234	うち仮払消費税 18,225,495円	
第2項 営業外費用	27,373,000	23,018,000	-	-	50,391,000	48,740,297	-	1,650,703	うち仮払消費税 -円	
第3項 特別損失	15,518,000	-	-	-	15,518,000	14,753,363	-	764,637	支払消費税 (前払含)	
第4項 予備費	5,000,000	-	-	-	5,000,000	5,000,000	-	5,000,000	48,733,916円	

(2) 資本的収入及び支出
収入

区分	予				算			予算額に比べ 決算額の増減	備考
	当初予算額	補正予算額	小計	合計	地方公営企業 法第26条の規 定による繰越 額に係る財源 充当額	継続費通 次繰越額 に係る財 源充当額	合計		
第1款 資本的収入	円 416,000,000	円 9,500,000	円 425,500,000	円 425,500,000	円 -	円 -	円 425,500,000	円 ▲ 415,231,712	
第1項 企業債	円 416,000,000	円 ▲ 88,700,000	円 327,300,000	円 327,300,000	円 -	円 -	円 327,300,000	円 ▲ 327,300,000	
第2項 国庫補助金	円 -	円 98,200,000	円 98,200,000	円 98,200,000	円 -	円 -	円 98,200,000	円 ▲ 87,931,712	

支出

区分	予				算			翌年度繰越額	不用額	備考
	当初予算額	補正予算額	小計	合計	地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰越額	継続費通 次繰越額	合計			
第1款 資本的支出	円 929,885,000	円 ▲ 350,681,000	円 579,204,000	円 579,204,000	円 -	円 -	円 41,172,348	円 44,829,652		
第1項 建設改良費	円 919,885,000	円 ▲ 350,681,000	円 569,204,000	円 569,204,000	円 -	円 -	円 41,172,348	円 34,829,652	うち仮払消費税 3,653,498円	
第2項 予備費	円 10,000,000	円 -	円 10,000,000	円 10,000,000	円 -	円 -	円 -	円 10,000,000		

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額30,904,060円は、消費税資本的収支調整額3,653,498円、過年度分損益勘定留保資金27,250,562円で補填した。

第3表

令和3年度和歌山県工業用水道事業損益計算書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	566,695,028		
	(2) 営業雑収益	<u>75,421,540</u>	642,116,568	
2	営業費用			
	(1) 有田川事業費	192,442,565		
	(2) 紀の川事業費	160,808,904		
	(3) 管理センター費	120,489,433		
	(4) 一般管理費	<u>97,036,436</u>	<u>570,777,338</u>	
	営業利益			71,339,230
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	88,126		
	(2) 長期前受金戻入	30,359,643		
	(3) 雑収益	<u>65,616,813</u>	96,064,582	
4	営業外費用			
	(1) 雑損失	<u>6,381</u>	<u>6,381</u>	<u>96,058,201</u>
	経常利益			<u>167,397,431</u>
5	特別利益			
	(1) その他特別利益	<u>14,101,604</u>	14,101,604	
6	特別損失			
	(1) その他特別損失	<u>14,753,363</u>	<u>14,753,363</u>	<u>▲ 651,759</u>
	当年度純利益			166,745,672
	前年度繰越利益剰余金			<u>170,000,000</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>336,745,672</u></u>

第4表

令和3年度和歌山県工業用水道事業貸借対照表
(令和4年3月31日)

(単位：円)

		資 産 の 部	
1	固 定 資 産		
	(1) 有 形 固 定 資 産		
	イ 土 地		334,956,604
	ロ 建 物	353,561,521	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>▲ 259,321,051</u>	94,240,470
	ハ 構 築 物	7,617,258,029	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>▲ 4,660,115,801</u>	2,957,142,228
	ニ 機 械 及 び 装 置	2,009,530,484	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>▲ 1,515,987,976</u>	493,542,508
	ホ 車 両 運 搬 具	9,912,877	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>▲ 6,849,196</u>	3,063,681
	ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	15,139,233	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>▲ 13,952,196</u>	1,187,037
	ト 建 設 仮 勘 定		<u>213,028,445</u>
	有形固定資産合計		4,097,160,973
	(2) 無 形 固 定 資 産		
	イ 電 話 加 入 権		1,058,100
	ロ 施 設 利 用 権		<u>87,100</u>
	無形固定資産合計		1,145,200
	(3) 投 資 そ の 他 の 資 産		
	イ 長 期 貸 付 金		<u>1,500,000,000</u>
	投資その他の資産合計		<u>1,500,000,000</u>
	固定資産合計		5,598,306,173
2	流 動 資 産		
	(1) 現 金 預 金		3,321,921,945
	(2) 未 収 金		69,310,025
	(3) 貯 蔵 品		944,010
	(4) そ の 他 流 動 資 産		<u>20,874</u>
	流動資産合計		<u>3,392,196,854</u>
	資 産 合 計		<u><u>8,990,503,027</u></u>

(単位：円)

負債の部			
3	固定負債		
(1)	引当金		
	イ 退職給付引当金	145,469,693	
	ロ 特別修繕引当金	<u>5,162,000</u>	
	引当金合計		<u>150,631,693</u>
	固定負債合計		150,631,693
4	流動負債		
(1)	未払金		92,986,580
(2)	引当金		
	イ 賞与引当金	<u>16,852,000</u>	
	引当金合計		16,852,000
(3)	その他流動負債		<u>40,537,912</u>
	流動負債合計		150,376,492
5	繰延収益		
(1)	長期前受金		
	イ 受贈財産評価額	309,293,990	
	長期前受金収益化累計額	<u>▲ 222,380,991</u>	86,912,999
	ロ 国庫補助金	1,142,204,505	
	長期前受金収益化累計額	<u>▲ 854,735,324</u>	287,469,181
	ハ その他長期前受金	744,432,214	
	長期前受金収益化累計額	<u>▲ 515,382,310</u>	<u>229,049,904</u>
	繰延収益合計		<u>603,432,084</u>
	負債合計		904,440,269
資本の部			
6	資本金		
(1)	自己資本金		
	イ 固有資本金	163,543,837	
	ロ 組入資本金	<u>4,539,755,800</u>	<u>4,703,299,637</u>
	資本金合計		4,703,299,637
7	剰余金		
(1)	資本剰余金		
	イ 受贈財産評価額	147,571,960	
	ロ 国庫補助金	54,445,090	

ハ	その他資本剰余金	<u>157,842,213</u>	
	資本剰余金合計		359,859,263
(2)	利益剰余金		
イ	利益積立金	163,500,000	
ロ	建設改良積立金	2,522,658,186	
ハ	当年度未処分利益剰余金	166,745,672	
ニ	過年度未処分利益剰余金	<u>170,000,000</u>	
	利益剰余金合計		<u>3,022,903,858</u>
	剰余金合計		<u>3,382,763,121</u>
	資本合計		<u>8,086,062,758</u>
	負債資本合計		<u><u>8,990,503,027</u></u>

(2) 令和4年度上半期の事業及び経理の状況

ア 事業の状況

令和4年度上半期の給水実績は24,963,999立方メートル、料金収入は313,083千円で、前年同期と比較して、給水量で25,372立方メートルの減、料金収入で534千円の減となっています。

なお、各事業所別の給水量及び料金収入は第5表のとおりです。

第5表 令和4年度上半期給水量及び料金収入（調定）状況

事業所別		月 別							計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
有田川 第一	給水量 (m^3)	180,000	186,000	180,000	186,000	186,000	180,000	1,098,000	
	料金 (千円)	2,119	2,189	2,119	2,189	2,189	2,119	12,923	
有田川 第三	給水量 (m^3)	2,040,000	2,108,000	2,040,000	2,108,000	2,108,000	2,040,000	12,444,000	
	料金 (千円)	24,908	25,739	24,908	25,739	25,739	24,908	151,941	
紀の川 第二	給水量 (m^3)	1,860,135	1,928,622	1,871,842	1,944,807	1,948,048	1,868,545	11,421,999	
	料金 (千円)	24,032	24,973	24,285	25,322	25,392	24,214	148,218	
計	給水量 (m^3)	4,080,135	4,222,622	4,091,842	4,238,807	4,242,048	4,088,545	24,963,999	
	料金 (千円)	51,059	52,901	51,312	53,250	53,320	51,241	313,083	
前年同期	給水量 (m^3)	4,094,493	4,223,780	4,106,438	4,237,526	4,239,506	4,087,628	24,989,371	
	料金 (千円)	51,369	52,926	51,626	53,222	53,265	51,208	313,617	
前年同期 との比較	給水量 (m^3)	99.6%	100.0%	99.6%	100.0%	100.1%	100.0%	99.9%	
	料金 (千円)	99.4%	100.0%	99.4%	100.1%	100.1%	100.1%	99.8%	

(注) 給水量とは、基本使用水量と超過水量との合計量をいう。また、料金は消費税及び地方消費税込みの金額である。

イ 経理の状況

収益的収支予算における収入は、給水収益が主なもので、支出は、各事業所の管理運営費が主なものです。
資本的収支予算における収入は、企業債で、支出は、建設改良費です。
なお、予算の執行状況は、第6表のとおりです。

第6表 令和4年度予算執行状況

収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			(B) 執 行 額	(B)/(A) 執 行 率 (%)
	補正前の額	補正額	計(A)		
工業用水道事業収益	823,550	-	823,550	325,827	39.6%
(1) 営業収益	707,685	-	707,685	296,423	41.9%
(2) 営業外収益	115,864	-	115,864	29,404	25.4%
(3) 特別利益	1	-	1	-	-

支出

(単位：千円)

区 分	予 算 額				(B) 執 行 額	(B)/(A) 執 行 率 (%)
	補正前の額	補正額	繰越額	計(A)		
工業用水道事業費用	803,344	-	1,663	805,007	245,765	30.5%
(1) 営業費用	764,436	-	1,663	766,099	218,725	28.6%
(2) 営業外費用	33,894	-	-	33,894	27,040	79.8%
(3) 特別損失	14	-	-	14	-	-
(4) 予備費	5,000	-	-	5,000	-	-

資本的収入及び支出

収入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			(B) 執 行 額	(B)/(A) 執 行 率 (%)
	補正前の額	補正額	計(A)		
資本的収入	611,531	-	611,531	306,400	50.1%
(1) 企業債	609,700	-	609,700	306,400	50.3%
(2) 固定資産売却代金	1,831	-	1,831	-	-

支出

(単位：千円)

区 分	予 算 額				(B) 執 行 額	(B)/(A) 執 行 率 (%)
	補正前の額	補正額	繰越額	計(A)		
資本的支出	1,608,673	-	493,202	2,101,875	1,165,673	55.5%
(1) 建設改良費	1,598,673	-	493,202	2,091,875	1,165,673	55.7%
(2) 予備費	10,000	-	-	10,000	-	-

3 和歌山県土地造成事業会計

土地造成事業の令和3年度決算及び令和4年度上半期（令和4年4月1日から令和4年9月30日まで）の業務状況の概要は、次のとおりです。

（1）令和3年度の決算

ア 事業の状況

令和3年度の土地造成事業の状況は、以下のとおりです。

御坊工業団地については、総計3社に売却し、用地の早期完売を目指しています。

雑賀崎工業団地については、総計28社に売却し、用地の早期完売を目指しています。

西浜工業団地については、総計54社に売却し、用地の早期完売を目指しています。

日高港工業団地については、総計2社に売却し、用地の早期完売を目指しています。

また、事業用借地制度により、西浜工業団地において6社、日高港工業団地において1社、雑賀崎工業団地において2社、御坊工業団地において1社と契約を交わし、用地の有効利用を図っています。

イ 決算の状況

決算の概要は、第1表のとおりです。

令和3年度における収益的収支は、事業用借地賃料を主に総収益3億2,317万2千円で、これに対し一般管理費、時価評価による評価損等の費用に8,232万7千円を要しましたので、差引2億4,084万5千円の純利益となりました。

資本的収支における収入は企業債の借換えによる8億6,000万円、支出は企業債償還による10億6,700万円です。

なお、損益計算書及び貸借対照表は、それぞれ第2表及び第3表のとおりです。

第1表 令和3年度決算状況

(1) 収益的収入及び支出

区分	収入				算額			予算額に比べ 決算額の増減	備考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	合計		決算額			
				円	円				
第1款 土地造成事業収益	394,126,000	▲ 70,972,000	円 -	323,154,000	円 323,171,695	円 17,695			
第1項 営業収益	205,930,000	▲ 109,803,000	円 -	96,127,000	円 96,128,594	円 1,594			
第2項 営業外収益	188,196,000	38,831,000	円 -	227,027,000	円 227,043,101	円 16,101			
第3項 特別利益	-	-	円 -	-	円 -	円 -			

区分	支出				算額			決算額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不用額	備考	
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小計						合計
						円	円					
第1款 土地造成事業費用	183,802,000	▲ 77,065,000	円 -	円 -	円 -	円 106,737,000	円 106,737,000	円 82,326,683	円 -	円 24,410,317		
第1項 営業費用	179,703,000	▲ 76,480,000	円 -	円 -	円 -	円 103,223,000	円 103,223,000	円 79,834,002	円 -	円 23,388,998		
第2項 営業外費用	4,089,000	▲ 585,000	円 -	円 -	円 -	円 3,504,000	円 3,504,000	円 2,492,681	円 -	円 1,011,319		
第3項 特別損失	10,000	-	円 -	円 -	円 -	円 10,000	円 10,000	円 -	円 -	円 10,000		

(2) 資本的収入及び支出

区分	予算額					決算額	予算額に 比 べ る 増 減 額	備考
	当初予算額	修正予算額	小計	繰越額				
				地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継続費通次繰 越額に係る財 源充当額			
第1款 資本的収入	1,157,000,000	▲ 297,000,000	860,000,000	円 -	円 -	860,000,000	円 -	
第1項 企業債	1,157,000,000	▲ 297,000,000	860,000,000	円 -	円 -	860,000,000	円 -	

区分	予算額					決算額	翌年度繰越額	不 用 額	備考
	当初予算額	修正予算額	小計	繰越額					
				地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰越額	継続費通次繰越額				
第1款 資本的支出	1,479,230,000	▲ 380,000,000	1,099,230,000	円 -	円 -	1,067,000,000	円 -	円 32,230,000	
第1項 土地造成費	32,230,000	-	32,230,000	円 -	円 -	-	円 -	円 32,230,000	
第2項 企業債償還金	1,447,000,000	▲ 380,000,000	1,067,000,000	円 -	円 -	1,067,000,000	円 -	円 -	

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額207,000,000円は、過年度分損益勘定留保資金96,840,348円、当年度分損益勘定留保資金110,159,652円で補填した。

第2表

令和3年度和歌山県土地造成事業損益計算書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

1	営業収益			
	(1) 営業雑収益	<u>96,128,594</u>	96,128,594	
2	営業費用			
	(1) 一般管理費	50,507,474		
	(2) その他営業費用	<u>29,326,528</u>	<u>79,834,002</u>	
	営業利益			16,294,592
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	4,464		
	(2) 他会計補助金	157,000,000		
	(3) 長期前受金戻入	4,557,290		
	(4) 雑収益	<u>65,481,347</u>	227,043,101	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	2,491,130		
	(2) 雑損失	<u>1,551</u>	<u>2,492,681</u>	<u>224,550,420</u>
	経常利益			<u>240,845,012</u>
	当年度純利益			240,845,012
	前年度繰越欠損金			<u>12,826,282,952</u>
	当年度未処理欠損金			<u><u>12,585,437,940</u></u>

第3表

令和3年度和歌山県土地造成事業貸借対照表
(令和4年3月31日)

(単位：円)

		資 産 の 部	
1	固 定 資 産		
	(1) 有 形 固 定 資 産		
	イ 構 築 物	187,542,810	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>▲ 54,687,480</u>	
	有 形 固 定 資 産 合 計		132,855,330
	(2) 無 形 固 定 資 産		
	イ 電 話 加 入 権	<u>74,984</u>	
	無 形 固 定 資 産 合 計		<u>74,984</u>
	固 定 資 産 合 計		132,930,314
2	土 地 造 成		
	(1) 完 成 土 地		2,621,811,757
	(2) 未 完 土 地		<u>30,986,935</u>
	土 地 造 成 合 計		2,652,798,692
3	流 動 資 産		
	(1) 現 金 預 金		348,120,353
	(2) 未 収 金		<u>860,835</u>
	流 動 資 産 合 計		<u>348,981,188</u>
	資 産 合 計		<u><u>3,134,710,194</u></u>

負債の部

4	固定負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良等に充てた企業債	<u>3,499,000,000</u>		
	企業債合計		3,499,000,000	
(2)	長期借入金			
	イ その他長期借入金	<u>1,500,000,000</u>		
	長期借入金合計		1,500,000,000	
(3)	引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>40,475,808</u>		
	引当金合計		40,475,808	
(4)	その他固定負債		<u>134,332,462</u>	
	固定負債合計			5,173,808,270
5	流動負債			
(1)	未払金		724,745	
(2)	前受金		8,010,714	
(3)	引当金			
	イ 賞与引当金	<u>2,569,000</u>		
	引当金合計		2,569,000	
(3)	その他流動負債		<u>1,125,410</u>	
	流動負債合計			12,429,869
6	繰延収益			
(1)	長期前受金			
	イ 工事負担金	91,267,810		
	長期前受金収益化累計額	<u>▲ 26,613,695</u>	64,654,115	
	ロ その他長期前受金	96,275,000		
	長期前受金収益化累計額	<u>▲ 28,073,785</u>	<u>68,201,215</u>	
	繰延収益合計			<u>132,855,330</u>
	負債合計			5,319,093,469
資本の部				
7	資本金			
(1)	自己資本金			
	イ 固有資本金	22,855,000		
	ロ 繰入資本金	1,202,000,000		

ハ	組入資本金	<u>6,084,416,020</u>	
	自己資本金合計		<u>7,309,271,020</u>
	資本金合計		7,309,271,020
8	剰余金		
(1)	資本剰余金		
	イ 受贈財産評価額	<u>3,091,783,645</u>	
	資本剰余金合計		3,091,783,645
(2)	利益剰余金		
	イ 当年度未処理欠損金	<u>12,585,437,940</u>	
	利益剰余金合計		<u>▲ 12,585,437,940</u>
	剰余金合計		<u>▲ 9,493,654,295</u>
	資本合計		<u>▲ 2,184,383,275</u>
	負債資本合計		<u>3,134,710,194</u>

(2) 令和4年度上半期の事業及び経理の状況

ア 事業の状況

令和4年度上半期の事業の状況は、御坊工業団地で1社に用地を売却し、引き続き用地の早期完売を目指しています。事業用借地契約については、現在、雑賀崎工業団地で2社、西浜工業団地で6社、日高港工業団地で2社、御坊工業団地で1社と契約しており、用地の有効利用を図っています。

イ 経理の状況

収益的収支予算における収入は、土地売却収益及び他会計補助金が主なもので、支出は土地売却原価が主なものです。

資本的収支予算における収入は企業債、支出は企業債償還金が主なものです。

なお、予算の執行状況は、第4表のとおりです。

第4表 令和4年度予算執行状況

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			(B) 執 行 額	(B)/(A) 執 行 率 (%)
	補正前の額	補正額	計(A)		
土地造成事業収益	469,535	-	469,535	391,378	83.4%
(1) 営業収益	292,557	-	292,557	216,935	74.2%
(2) 営業外収益	176,978	-	176,978	174,391	98.5%
(3) 特別利益	0	-	0	52	皆増

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額				(B) 執 行 額	(B)/(A) 執 行 率 (%)
	補正前の額	補正額	繰越額	計(A)		
土地造成事業費用	235,947	-	-	235,947	144,245	61.1%
(1) 営業費用	231,440	-	-	231,440	142,605	61.6%
(2) 営業外費用	4,497	-	-	4,497	1,640	36.5%
(3) 特別損失	10	-	-	10	-	-

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			(B) 執 行 額	(B)/(A) 執 行 率 (%)
	補正前の額	補正額	計(A)		
資 本 的 収 入	1,916,000	-	1,916,000	-	-
(1) 企 業 債	1,916,000	-	1,916,000	-	-
(2) 他会計長期借入金	-	-	-	-	-

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額				(B) 執 行 額	(B)/(A) 執 行 率 (%)
	補正前の額	補正額	繰越額	計(A)		
資 本 的 支 出	2,281,857	-	-	2,281,857	3,351	0.1%
(1) 土 地 造 成 費	40,000	-	-	40,000	-	-
(2) 企 業 債 償 還 金	2,237,000	-	-	2,237,000	-	-
(3) 事 業 関 連 費	4,857	-	-	4,857	3,351	69.0%

4 和歌山県流域下水道事業会計

流域下水道事業の令和3年度の決算及び令和4年度上半期（令和4年4月1日から令和4年9月30日まで）の業務状況の概要は、次のとおりです。

(1) 令和3年度の決算

ア 事業の状況

令和3年度の決算における紀の川流域下水道(伊都処理区)及び紀の川中流流域下水道(那賀処理区)の年間汚水処理量は、7,344,558立方メートルでした。

なお、各処理区別の流入水量は、第1表のとおりです。

第1表 令和3年度流入水量

区 分		令和3年度	令和2年度	比 較	
				増 減	比 率(%)
伊都処理区	流入水量 (m ³)	4,770,361	4,839,883	▲69,522	98.6
那賀処理区	流入水量 (m ³)	2,574,197	2,451,801	122,396	105.0
合 計	流入水量 (m ³)	7,344,558	7,291,684	52,874	100.7

イ 決算の状況

決算の概要は、第2表のとおりです。

令和3年度における収益的収支は、維持管理負担金及び他会計補助金を主とし総収益27億7,959万4千円で、これに対し、各処理区の処理場管理運営費及び企業債利息等の費用に27億4,383万5千円を要しました。

資本的収支における収入は、国庫補助金、他会計補助金、企業債及び建設負担金であり、支出は、建設改良費及び企業債償還金です。

なお、損益計算書及び貸借対照表は、それぞれ第3表及び第4表のとおりです。

第2表 令和3年度決算状況

(1) 収益的収入及び支出

収入		予 算 額					決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
		区 分	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第 24条第3項の規定に よる支出額に係る財 源充当額	合 計			
第1款	流域下水道事業収益	2,874,645,000	▲9,013,000	—	—	2,865,632,000	▲86,037,932		
第1項	営業収益	910,353,000	▲41,229,000	—	—	869,124,000	▲35,093,827	(うち仮受消費税 75,820,920 円)	
第2項	営業外収益	1,964,292,000	32,216,000	—	—	1,996,508,000	▲50,944,105	(うち仮受消費税 572,724 円)	

支出		予 算 額							決算額	地方公営 企業法第2 6条第2項 の規定によ る繰越額	不 用 額	備 考	
		区 分	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予備費 支出額	流 用 増減額	地方公営 企業法第 24条第3項 の規定によ る支出額	小 計					地方公営 企業法第 26条第2項 の規定によ る繰越額
第1款	流域下水道事業費用	2,874,645,000	▲9,013,000	—	—	—	2,865,632,000	—	2,743,834,874	121,797,126			
第1項	営業費用	2,649,131,000	1,252,000	—	—	—	2,650,383,000	—	2,554,945,479	95,437,521	(うち仮払消費税 74,188,672 円)		
第2項	営業外費用	225,514,000	▲10,265,000	—	—	—	215,249,000	—	188,889,395	26,359,605			

(2) 資本的収入及び支出

(単位：円)

区分	収入						決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考	
	当初 予算額	補正 予算額	流用 増減額	予算額						合計
				小計	地方公営企業法 第26条の規定に係る 繰越額に係る 財源充当額	継続費 繰越額に係る 当額				
第1款 資本的収入	902,617,000	202,727,000	—	1,105,344,000	456,571,000	—	1,561,915,000	1,220,715,424	▲341,199,576	
第1項 企業債	70,500,000	41,600,000	—	112,100,000	90,200,000	—	202,300,000	134,100,000	▲68,200,000	
第2項 補助金	761,481,000	119,579,000	—	881,060,000	276,165,500	—	1,157,225,500	952,425,924	▲204,799,576	
第3項 負担金	70,636,000	41,548,000	—	112,184,000	90,205,500	—	202,389,500	134,189,500	▲68,200,000	(うち仮受消費税 12,199,040円)

(単位：円)

区分	支出						翌年度繰越額	合計	不用額	備考	
	当初 予算額	補正 予算額	流用 増減額	予算額							合計
				小計	地方公営企業法 第26条の規定による繰越額	継続費 繰越額					
第1款 資本的支出	902,617,000	202,727,000	—	1,105,344,000	456,571,000	—	1,561,915,000	1,220,715,424	341,199,000	576	
第1項 建設改良費	307,273,000	202,727,000	—	510,000,000	456,571,000	—	966,571,000	625,372,000	341,199,000	—	(うち仮払消費税 55,401,368円)
第2項 企業債償還金	595,344,000	—	—	595,344,000	—	—	595,344,000	595,343,424	—	576	

第3表

令和3年度和歌山県流域下水道事業損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

1	営業収益			
	(1) 負担金	<u>758,209,253</u>	758,209,253	
2	営業費用			
	(1) 管渠・ポンプ場・処理場費	743,481,533		
	(2) 減価償却費	1,704,273,136		
	(3) 資産減耗費	<u>33,002,138</u>	<u>2,480,756,807</u>	
	営業損失			1,722,547,554
3	営業外収益			
	(1) 施設使用料収益	88,810		
	(2) 他会計補助金	217,105,149		
	(3) 建設負担金	5,727,276		
	(4) 長期前受金戻入	1,704,273,136		
	(5) 雑収益	<u>75,900</u>	1,927,270,271	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	162,537,395		
	(2) 一般会計繰出金	26,352,000		
	(3) 雑支出	<u>3</u>	<u>188,889,398</u>	<u>1,738,380,873</u>
	経常利益			<u>15,833,319</u>
	当年度純利益			15,833,319
	前年度繰越利益剰余金			<u>13,636,150</u>
	当年度末処分利益剰余金			<u><u>29,469,469</u></u>

第4表

令和3年度和歌山県流域下水道事業貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位：円)

		資 産 の 部	
1	固 定 資 産		
	(1) 有 形 固 定 資 産		
	イ 土 地		9,068,658,694
	ロ 建 物	3,008,033,419	
	減価償却累計額	<u>▲219,482,268</u>	2,788,551,151
	ハ 構 築 物	33,966,689,218	
	減価償却累計額	<u>▲2,658,541,075</u>	31,308,148,143
	ニ 機 械 及 び 装 置	8,074,179,424	
	減価償却累計額	<u>▲2,164,858,884</u>	5,909,320,540
	ホ 車 両 運 搬 具	99,171	
	減価償却累計額	<u>0</u>	99,171
	ヘ 工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	6,393,114	
	減価償却累計額	<u>▲2,784,952</u>	3,608,162
	ト 建 設 仮 勘 定		<u>60,206,765</u>
	有形固定資産合計		49,138,592,626
	(2) 無 形 固 定 資 産		
	イ その他無形固定資産		<u>12,750,000</u>
	無形固定資産合計		<u>12,750,000</u>
	固 定 資 産 合 計		49,151,342,626
2	流 動 資 産		
	(1) 現 金 預 金		138,860,876
	(2) 未 収 金		79,432,259
	流 動 資 産 合 計		<u>218,293,135</u>
	資 産 合 計		<u>49,369,635,761</u>

(単位：円)

		負 債 の 部	
3	固 定 負 債		
	(1) 企 業 債	<u>8,071,324,454</u>	
	固 定 負 債 合 計		8,071,324,454
4	流 動 負 債		
	(1) 企 業 債	597,388,174	
	(2) 未 払 金	81,184,259	
	(3) 前 受 金	42,079,149	
	(4) そ の 他 流 動 負 債	<u>1,000,000</u>	
	流 動 負 債 合 計		721,651,582
5	繰 延 収 益		
	(1) 長 期 前 受 金	39,424,918,754	
	(2) 長期前受金収益化累計額	<u>▲5,083,832,915</u>	
	繰 延 収 益 合 計		<u>34,341,085,839</u>
	負 債 合 計		43,134,061,875
		資 本 の 部	
6	資 本 金		14,149,000
7	剰 余 金		
	(1) 資 本 剰 余 金		
	イ 国 庫 補 助 金	4,293,542,465	
	ロ その他資本剰余金	<u>1,898,412,952</u>	
	資 本 剰 余 金 合 計		6,191,955,417
	(2) 利 益 剰 余 金		
	イ 当年度未処分利益剰余金	<u>29,469,469</u>	
	利 益 剰 余 金 合 計		<u>29,469,469</u>
	剰 余 金 合 計		<u>6,221,424,886</u>
	資 本 合 計		<u>6,235,573,886</u>
	負 債 資 本 合 計		<u>49,369,635,761</u>

(2) 令和4年度上半期の事業及び経理の状況

ア 事業の状況

令和4年度上半期の流入水量実績は3,622,358立方メートルとなっています。
なお、各処理区別の流入水量は第5表のとおりです。

第5表 令和4年度上半期流入水量状況

処理区別		月 別						
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
伊都処理区	流入水量 (m^3)	382,297	395,624	375,941	387,998	386,055	387,725	2,315,640
那賀処理区	流入水量 (m^3)	207,740	223,476	209,903	218,285	222,950	224,364	1,306,718
合計	流入水量 (m^3)	590,037	619,100	585,844	606,283	609,005	612,089	3,622,358

イ 経理の状況

収益的収支予算における収入は、維持管理負担金及び他会計補助金が主で、支出は、各処理区の処理場管理運営費及び企業債利息が主なものです。

資本的収支予算における収入は国庫補助金、他会計補助金、企業債及び建設負担金で、支出は、建設改良費及び企業債償還金です。

なお、予算の執行状況は、第6表のとおりです。

第6表 令和4年度予算執行状況

収益的収入及び支出
収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額 (B)	(B)/(A) 執 行 率 (%)
	補正前の額	補 正 額	計(A)		
流域下水道事業収益	2,761,779	—	2,761,779	357,195	12.9
(1) 営 業 収 益	901,872	—	901,872	133,444	14.8
(2) 営 業 外 収 益	1,859,907	—	1,859,907	223,751	12.0

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額 (B)	(B)/(A) 執 行 率 (%)
	補正前の額	補 正 額	計(A)		
流域下水道事業費用	2,761,779	—	2,761,779	526,537	19.1
(1) 営 業 費 用	2,578,047	—	2,578,047	449,848	17.4
(2) 営 業 外 費 用	183,732	—	183,732	76,689	41.7

資本的収入及び支出
収 入

(単位：千円)

区 分	予 算 額				執 行 額 (B)	(B)/(A) 執 行 率 (%)
	補正前の額	補正額	繰越額に 係る財源 充当額	計(A)		
資本的収入	1,127,662	—	341,199	1,468,861	597,388	40.7
(1) 企 業 債	112,700	—	68,200	180,900	—	—
(2) 補 助 金	902,213	—	204,799	1,107,012	597,388	54.0
(3) 負 担 金	112,749	—	68,200	180,949	—	—

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額				執 行 額 (B)	(B)/(A) 執 行 率 (%)
	補正前の額	補正額	繰越額	計(A)		
資本的支出	1,127,662	—	341,199	1,468,861	458,066	31.2
(1) 建 設 改 良 費	530,273	—	341,199	871,472	160,910	18.5
(2) 企 業 債 償 還 金	597,389	—	—	597,389	297,156	49.7

VI 令和3年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率

用語解説9

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率のうち、実質赤字比率、

用語解説10

用語解説11

連結実質赤字比率はいずれも実質収支が黒字のため「－」となっています。実質公債費比率は

用語解説12

7.7%、将来負担比率は194.6%となっています。

用語解説13

また、各公営企業会計の資金不足比率は資金剰余であるため、いずれも「－」となっています。

1 健全化判断比率

(単位：%)

	①実質赤字比率	②連結実質赤字比率	③実質公債費比率	④将来負担比率
令和3年度	－	－	7.7	194.6
令和2年度	－	－	7.6	204.5
早期健全化基準	(3.75)	(8.75)	(25.0)	(400.0)
財政再生基準	(5.00)	(15.00)	(35.0)	

1 ()内は、都道府県早期健全化基準及び財政再生基準(施行令第7条・第8条)

2 実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合は「－」表示

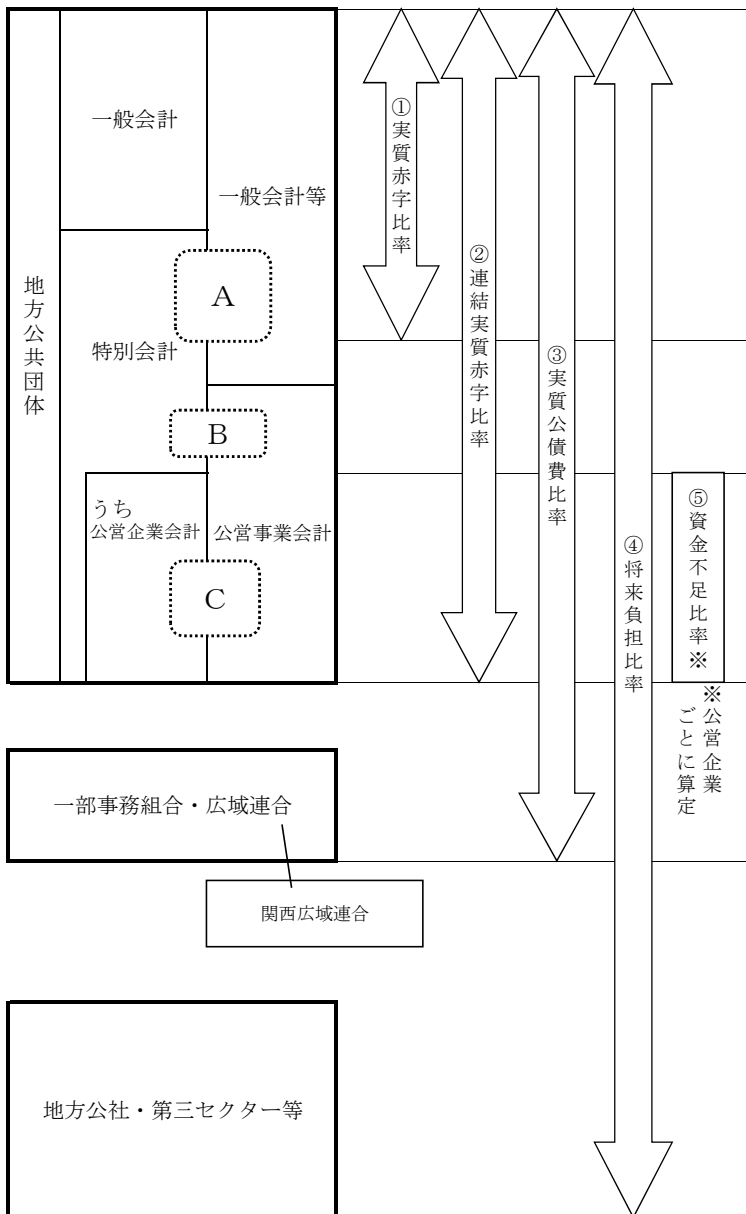
2 資金不足比率

(単位：%)

特別会計の名称	⑤資金不足比率		経営健全化基準
	令和3年度	令和2年度	
和歌山県立こころの医療センター事業	－	－	20
和歌山県工業用水道事業	－	－	20
和歌山県土地造成事業	－	－	20
和歌山県流域下水道事業	－	－	20
和歌山県営港湾施設管理	－	－	20

※資金不足がない場合は「－」表示

和歌山県の健全化判断比率等算定対象



和歌山県の特別会計

【A＝一般会計等に属する特別会計】

- ① 農林水産振興資金特別会計
- ② 中小企業振興資金特別会計
- ③ 母子父子寡婦福祉資金特別会計
- ④ 修学奨励金特別会計
- ⑤ 職員住宅特別会計
- ⑥ 市町村振興資金特別会計
- ⑦ 自動車税証紙特別会計
- ⑧ 用地取得事業特別会計
- ⑨ 公債管理特別会計

【B＝公営事業会計（公営企業以外）】

- ⑩ 国民健康保険特別会計
- ⑪ 県営競輪事業特別会計

【C＝公営企業会計】

- ⑫ 県立こころの医療センター事業会計（法適用）
- ⑬ 工業用水道事業会計（法適用）
- ⑭ 土地造成事業会計（法適用）
- ⑮ 流域下水道事業会計（法適用）
- ⑯ 県営港湾施設管理特別会計（法非適用）

和歌山県の公社・第三セクター

- 土地開発公社
和歌山県土地開発公社
- 地方独立行政法人
公立大学法人和歌山県立医科大学
- 損失補償債務のある設立法人等
(一社) わかやま森林と緑の公社
(公財) 和歌山県農業公社

VII 用語解説

1 決算（P. 1）

地方公共団体の一会計年度（4月1日から翌年3月31日までの一年間）の全ての収入と支出の予算の執行実績のことをいいます。

2 一般会計（P. 1）

予算のうちで最も基本的なものが一般会計です。単に予算というときは、一般会計予算を指すことが多く、民生費、教育費、警察費など、その地方公共団体存立の本来の目的そのものの事務を処理するために要する経費が予算計上されます。

地方公共団体における会計は、団体ごとに各会計の範囲がまちまちとなるため、比較が困難です。そこで、地方財政統計上統一のとれた会計区分が求められるわけですが、これを「**普通会計**」といいます。具体的には、一般会計に特別会計の一部を除いたものを合算したものです。

3 自主財源（P. 2）

地方公共団体が自らの手で集められる財源です。具体的には、県税、地方消費税清算金、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入がこれに当たります。これに対して、国から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入を依存財源といいます。これには、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金、県債があります。

4 消費的経費（P. 7）

歳出のうち、その支出の効果がその年度限り又は極めて短期間で終わるような性質の経費を消費的経費といいます。人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等がこれに分類されます。

5 投資的経費（P. 7）

歳出のうち、その支出の効果が資本形成に向けられ、その収支効果が長期間にわたって持続するような性質の経費を投資的経費といいます。普通建設事業費、災害復旧事業費、失業対策事業費がこれに分類されます。

6 特別会計（P. 9）

特定の収入を財源にして、特定の事業を行う場合に、その収支を明確にするために、一般会計とは別に設けられる会計のことです。さまざまな融資事業や病院、下水道、工業用水、土地造成などの事業で特別会計が設けられています。

7 企業会計（P. 9）

一般的には株式会社等の民間企業における会計をいうものですが、地方財政上は、地方公営企業法の全部又は一部の適用を受ける公営企業のために設けられる会計のことです。本県では、病院事業や工業用水事業などの会計が設けられています。

8 補正予算（P. 10）

予算ができた後に生じた理由により、予算の収入・支出の見積額の追加や変更を行うことです。これに対して年度開始前につくられる予算を「**当初予算**」といいます。

9 実質赤字比率（P. 58）

一般会計と特別会計（以下「一般会計等」という。）の実質赤字額の標準財政規模に対する割合を示す指標のことをいいます。

$$\text{実質赤字比率} = \frac{\text{一般会計等の実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

10 連結実質赤字比率（P. 58）

一般会計等に加え、公営企業会計や地方公共団体に設置された全ての会計の赤字額・黒字額を連結し算定した赤字額の標準財政規模に対する割合を示す指標のことをいいます。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」において新たに導入されました。

$$\text{連結実質赤字比率} = \frac{\text{連結実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

11 実質公債費比率（P. 58）

地方公共団体に設置された全ての会計（一部事務組合等を含む。）における一般会計等が負担すべき地方債の償還金の標準財政規模に対する割合を示す指標のことをいいます。

$$\text{実質公債費比率} = \frac{\text{地方債元利・準元利償還金－基準財政需要額算入額}}{\text{標準財政規模－基準財政需要額算入額}}$$

（3か年平均）

12 将来負担比率（P. 58）

地方公共団体に設置された全ての会計、一部事務組合等、土地開発公社、道路公社、第三セクター等を含めた負債のうち、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する割合を示す指標のことをいいます。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」において新たに導入されました。

$$\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額－充当可能財源等}}{\text{標準財政規模－基準財政需要額算入額}}$$

13 資金不足比率（P. 58）

各公営企業会計単位の実質赤字額（資金不足額）の事業規模（営業収益等）に対する割合を示す指標のことをいいます。

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額}}{\text{事業の規模}}$$

和歌山県報

令和四年十一月二十九日

号外

別冊